

富谷小だより

渋谷区立
富谷小
学校通信

95周年に広がる“つながり”

副校長 武内 伸輔

11月17日(月)、富谷小学校は開校95周年を迎えました。11月は「つながり」をテーマに、周年記念行事を多数実施しました。

12日(水)の開校記念集会では、同窓会の方から「富谷小学校は戦前に開校し、戦争を経験しました。戦後、平和が続いていることが一番大切です」というお話をいただき、歴史の重みを改めて感じました。

その後のバルーンリリースでは、青空に色とりどりの風船が舞い上がりました。風船に付けた子供たちの夢を書いた手紙に、拾った方から返信が届いています。最も遠くは千葉県東金市からで、地域を超えた新しい「つながり」が生まれました。また、当日の朝には約50名の保護者の方が手紙付けの作業を手伝ってくださいり、保護者の皆様とのつながりを強く感じました。



15日(土)の記念イベントでは、6年生を中心に、1年生から5年生までが協力してお店を開きました。なかよし班で大きなイベントを開くは初めての子供ばかりで、試行錯誤しながら

取り組みました。

「準備を通して班のメンバーの名前を覚えられてより仲良くなった」という声や、「班の友達ともっと回りたかった」という感想もあり、なかよし班のつながりが深まった、楽しく充実した時間となりました。



さらに、1階廊下には校舎の変遷を示す写真を掲示しました。木造から鉄筋へと変わる様子や周囲の変化を見ながら、富谷小学校が地域にあり続けていることを実感しました。

「つながり」はこれからも広がり続けます。子供たちは富谷小学校の歴史を未来へつないでいきます。保護者・地域の皆様のご協力を、今後ともよろしくお願いします。

下校時の注意喚起のお願い

最近、下校後に直接帰宅せず、上原児童遊園(通称:汽車公園)などで遊ぶ子供が見受けられます。近隣では不審者情報もありますので、寄り道をせず、通学路を守って下校するよう、ご家庭でもご指導ください。